

歌は発音の羅列の仕組みを知ればどうしたら良いかわかる様になる。

発音には重さや形がありなんとなく発音している 発音の並び、そうなる整列 羅列の形態になる理由があります。

例えば ああ と発音してみてください。そこから いい と発音してみてください。あーからいーと発音変えるとき自分が何やってるか確認してみるのです。難しいように思いますがそれは確認をするだけです。皆さんは小さな音の羅列 並びの発音や発声について確認することがあまりないのだと思います。例えば風邪をひいて声がガラガラになったりする事はないですか？音の高さや出方が変わってなんだか変な気分です。このように変化がわかりやすい時がある事を思い出せば日常にも小さな発音の違いがある事が理解できるのではないのでしょうか？皆さんの歌は必ず変化します。もともと歌がある程度上手な方しか上手くならないと思われている。しかし、私の練習法を持ってすれば、必ずあなたの歌をきれいに並べることができるようになります。歌というよりそれは音の羅列だからです。歌が上手になりたいと思う場合私たちがどういう発声をしているかを考えるべき、感じ取るべきです。皆様の歌が素敵になるということは、最初から魔法をかけて突然上手くなるのではなく、一つ一つの羅列一つ一つの整列を確認しながら行けば積み上がった音の塔こそが歌の基礎、美しくそびえ立つでしょう。さあ皆さんも歌について考えましょう。何となく歌が上手と言われる方で不安定な方がおられます。なぜか？それはこういったシンプルな順番を数えたり理解する事の意味の大切さが自分の中で消化出来ないままなんとなく歌えてしまう事があるからです。それで何も問題ない方は良いですが、どうやっているかわからない事は実は不安定の材料になることがあります。皆さんの歌はどうでしょうか、説明がつかないことが多くありませんか？またあまり上手じゃなかったとすれば、そのやり方を理解すれば必ず納得の元変化して行けます。私は皆さんの苦手な違い、発音の小さな変化、小さな違いにこそ着目することをお勧めします。楽しいことばかりじゃないと嫌だなあって言う方がおられたら、小さな違いを練習することがやがて楽しみになります。ただそれを習慣づけるための時間が少しかかっただけです。さあ皆さんそんなところに着目できることで、自分の人生が明るく開けること間違いありません。最初のちょっとだけがめんどくさい。このめんどくさいことこそ歌に限らずどんなことでも必要ではないでしょうか？

さあ 皆さんも今日から変わります。

発音に注目して歌を歌ってみましょう！

わからなければぜひコメントください、

私がアドバイスいたします。